



まちのわだい

## 360度の大パノラマに 春の息吹き

4月29日(日)、有田川町と紀美野町にまたがる生石高原では、行楽シーズンの到来を告げる山開きが行われました。この山開きは、自然に感謝するとともに、登山者の安全を祈願する目的で毎年行っています。

この日は、神事や関係者によるテープカットが行われた後、海南高校美里分校の太鼓部が力強い太鼓演奏を披露してくれました。もち投げには、有田川町観光大使である山口智世さんも参加。雲一つない晴天に、訪れた皆さまはお弁当を広げたり、斜面をそりで滑ったりと楽しんでいる様子でした。

標高870mの生石高原は、なだらかな山頂一帯がススキで覆われた大草原。秋には関西随一といわれるススキの野原が黄金色の大海原のように輝き、年間およそ8万人が訪れます。